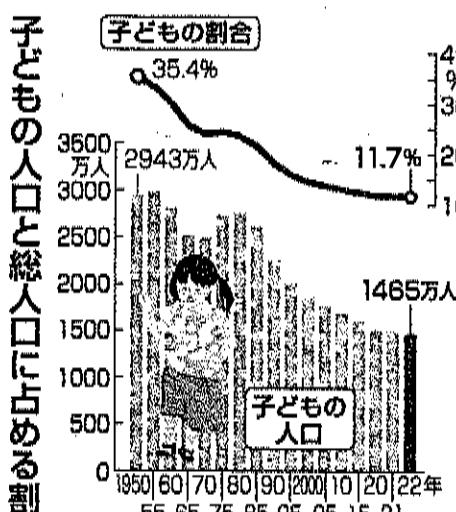


5/5 王道

子ども人口41年連続減

総務省
1465万人で最少更新



(注) 子どもは15歳未満。2021、22年は4月1日現在。
その他は10月1日現在

「[じぶんの日]」に合
わせて総務省が4月1日発
表した15歳未満の子ど
もの推計人口（4月1
日現在）は、前年より
25万人少ない1465
万人で4年連続の減少
となりました。比較可
能な1950年以降
過去最少を更新。少子
化が進んでいることが
改めて裏付けられまし
た。

11.7%
で48年連続ドーム

3歳ごとの年齢区分では12～14歳が3223万人、9～11歳が313万人、6～8歳が301万人、3～5歳が278万人、0～2歳が251万人と年齢が低いほど子どもの数も少なくなっています。

01万人、35歳が
278万人、0~2歳
が251万人と年齢が
低いほど子どもの数も
少なくなっています。
推計時点は異なりま
すが、国連人口統計年
鑑(2020年版)な
どによると、子どもの
割合は人口4000万
の人口(21年10月1日
現在)を見ると、全都
道府県で前年を下回り
ました。子どもの数が
100万人を超えたのは
東京、神奈川、大阪
の3都府県でした。

どによるべく子供の
割合は人口4000万
人以上の35カ国の中で
日本が最低。次いで韓
国11・9%、イタリ
アの12・9%の順でし
た。

都道府県別の子ども
の割合が最も高いのは
沖縄の16・5%で、滋
賀13・4%、佐賀13・
3%が続きました。最
も低いのは9・5%の
秋田で、次いで青森10
・4%、北海道10・5%
でした。